

# 真校魅力だより その19

## 真室川校の伝統と誇りをつなぐ ～小中高交流・連携～

### ◆最上地区吹奏楽祭に真室川中学校吹奏楽部と合同参加

真室川校吹奏楽部は、10月8日(土)に新庄市民プラザ大ホールで開催された「第46回最上地区吹奏楽祭」に、初めて真室川中学校吹奏楽部と合同で参加しました。「Paradise Has No Border」と「Shake It Off」の2曲を演奏し、客席から手拍子や大きな拍手を受けていました。真室川校吹奏楽部部長の小野綾日さん(2年)は「二つの学校の吹奏楽部が一つになり、いつも以上の迫力で、とても楽しく演奏することができました」と感想を述べてくれました。



### ◆真室川小学校校内マラソン記録会の前後走協力(陸上競技部)

真室川校陸上競技部の2・3年生6名は、10月4日(火)に真室川小学校のマラソン記録会において前走及び後走の協力を行いました。これは4年前から実施しているもので、前走は振り返りながら子ども達のペースに合わせ、後走は時折声を掛け、励ましながら走っていました。協力した皆川悠希さん(3年)は「練習の時よりタイムを縮めた子ども達が沢山いて嬉しかったし、元気いっぱいの子供達と走れて、私も元気をもらうことができました」と感想を述べてくれました。



## ようこそ先輩!! vol.10

真室川高校の卒業生は、様々な職業に就いて多方面で幅広く活躍をしています。そんな先輩方の思いや後輩たちへのメッセージをお届けします。

### ～地域の方々とふれあい、幸せを届けたいと頑張っています～



よしのり  
佐藤 芳典さん  
(平成15年度 卒業生)

日本郵便(株) 新庄郵便局  
勤務

私は中学・高校とスキー部(クロスカントリースキー)に所属していました。高校3年の平成16年2月に「山形もがみ国体」のクロスカントリー競技が地元の真室川町で開催されることから、3年間は部活漬けで頑張っていました。3年の冬に北海道で開催されたインターハイのリレー競技では、メンバーとして走ることができなかったのですが7位入賞したことが特に印象に残っています。

真高の先生方は、生徒との距離がとても近く、相談やお願いにも全力で応えてくれ、進路の悩みにも親身になってアドバイスをしてくれました。

卒業後に進学した公務員を目指す専門学校で企業説明を受け、全国各地の身近なところで地域社会を支えている郵便局で働きたいと思い就職をしました。現在は郵便部で郵便物の配達や集荷が主な仕事ですが、地域の方々とふれあい、大切な郵便物とともに幸せを届ける、そんな仕事に魅力とやりがいを感じながら働いています。

高校の3年間はあっという間です。悔いの残らないよう勉強や部活動に全力で取り組んでください。自分が本当にやりたい事は何か、じっくり考えて自分の進むべき道に向かって頑張ってください。